

# 相続・高齢者ビジネスに取り組む方必見です！ 事業承継、引退後の人生プランはどうします？

～介護市場の現状から企業オーナーの人生プランを考える～



日時 2018年 **11月1日(木)** 13:30～16:30 (受付開始13:00)

受講料 **10,000円**(資料代・税込) ※各種会員割引あり

会場 **TAP高田馬場**

定員 **60名**

## 講師紹介



株式会社アライブメディケア  
専務取締役

みえの まこと  
**三重野 真 氏**

昭和62年3月 玉川大学文学部 卒業  
昭和62年3月 セコム(株)勤務  
平成 5年4月 セコムアクア(株)勤務  
平成 9年8月 セコム(株)戦略企画室勤務  
平成10年9月 セコム損害保険(株)勤務  
平成15年8月 ベジフルーツ(株)勤務 代表取締役  
平成17年4月 (株)荒井商店勤務  
平成17年6月 同上 取締役 就任  
平成17年6月 (株)セントラルメディカルサービス(現(株)アライブメディケア) 取締役 就任  
平成18年2月 同上 専務取締役 就任  
現在に至る

## ごあんない

高齢化社会を迎えて、中小企業のオーナー経営者の平均年齢は上昇の一途を辿っています。いまや経営者年齢の「山」は66歳がピークです。

したがって、「円滑な事業承継」が目前の重要な課題となっているわけですが、一方で長寿化の時代・人生100年時代ともいわれるなかで、「オーナー経営者の引退後の人生プラン」にも目配りが必要です。

介護と事業承継、どのような関連があるの？と思われるかもしれませんが、70歳以上の経営者にとっては、その方ご自身の引退後の生活環境の問題であり、あるいは40代～50代の経営者にとっては「ご両親の問題」となるのです。

本講座では、首都圏を中心に介護施設・老人施設を事業展開している(株)アライブメディケアの三重野専務をお迎えして、介護市場の現状と今後取り組むべき課題についてご講演いただきます。

## 講座内容

### 第1部

- (1)日本の社会保障制度の現状
- (2)平均寿命の推移と将来推計
- (3)大都市と地方都市で異なる課題

### 第2部

- (1)政府施策の動向
- (2)介護保険法改正について
- (3)人生100年時代構想

### 第3部

- (1)シニアビジネスの4つの展開
- (2)地域包括ケアシステムの推進
- (3)『健康であり続けられる社会』を目指す

## 会員割引

- ※1 無 料:東京定額制クラブ会員、TAP実務セミナー利用券使用、TAPチケット10使用
- ※2 20%off: TAP実務家クラブ会員、相続アドバイザー協議会認定会員

セミナー詳細・お申込は、ホームページからでもご利用可能です。➡

TAP 実務セミナー 🔍

